

大会期間中の交通混雑緩和に向け、大会時を想定して「都庁2020アクションプラン」の取組を実施しました。

## オフピーク通勤の実施

- 都庁完全オフピーク  
時差出勤、テレワーク等により各取組日で本庁職員\*の**ほぼ全員（約8,600人/日）が実施**
  - 出勤者の徹底抑制  
本庁職員\*の**3分の1程度に抑制**
  - 全員テレワーク  
端末配備済みの本庁職員\***延べ約13,900人が実施**（テレワーク・デイズ期間全体では、延べ約14,900人が実施）
- \* 窓口業務、警備、2020大会関連イベント業務、育児・介護等で実施困難な職員を除く

## 備品やコピー用紙等の納品時期の変更

昨年7,8月と比較して**納品回数を約50%削減** 約1,900回⇒（今夏）約920回  
（具体的な取組）  
例年の納品実績等から必要な品目・数量等を把握し、前倒し納品

## コピー用紙・ごみの削減

昨年7,8月と比較して、**期間中に本庁舎から搬出するごみ総量を約25%削減**  
（具体的な取組）  
ペーパーレスの推進、古紙・シュレッダー紙等を会議室等へ保管

## 計画的な業務執行による期間中の移動の回避

- ・ 臨海部や競技会場周辺等への**出張や現場視察、会議等の日程等を変更**
- ・ 朝の**通勤時間帯を避けて移動**

## 庁有車利用の抑制

昨年7,8月と比較して、**本庁舎における庁有車利用を約40%削減**  
（具体的な取組）  
庁有車を利用する出張日程等の変更、公共交通機関を利用して移動

## 都庁発注工事の調整

**期間中に施工中の約6割の工事**で取組を実施  
（具体的な取組）  
現場の休工日を取組期間中に振り替えた、車両の資材搬入・廃材搬出等を減らした、工事関係者の通勤を車から公共交通機関に変更した

◆事前納品したコピー用紙、期間中のシュレッダーごみ等の保管



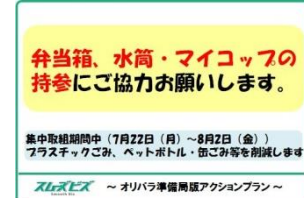
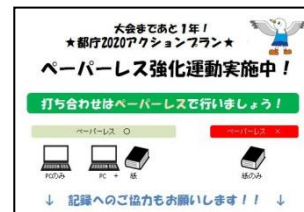
◆ごみリサイクルルームを封鎖



◆ペーパーレスの呼びかけ



◆呼びかけのための掲示物



今夏の取組実績等を反映し、「都庁2020アクションプラン」を**更新**しました。

詳細については、「2020TDM推進プロジェクト」HPの「2020アクションプラン」のページに公表しています。是非ご確認ください！ ⇒ <https://2020tdm.tokyo/>

